

切削加工



●精密機械部品切削加工

二九精密機械工業株式会社

▶TEL: 075-661-2931 FAX: 075-661-2937

▶URL: <http://futaku.co.jp/>

世界初、βチタンの小径シームレスパイプの一貫生産



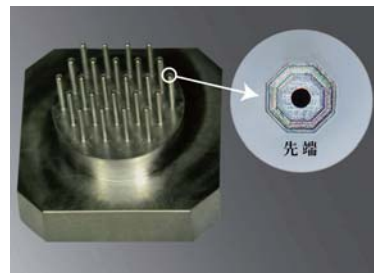
βチタン合金は、高引張り強度かつ低ヤング率(復元性が高い)、軽量で耐食性もある優れた特性を併せ持つが、加工が難しい。独自の高精度微細加工技術により、存在し得なかったβチタン合金の小径パイプ化に世界で初めて成功した。「βチタンフレキシブルパイプ」は、レーザー加工によりパイプに独自デザインのスリットを入れたしなやかで自由に曲がる操作性を持ち、チタンの強度をも兼ね備える画期的な製品である。



βチタンスパイラルパイプ



ステント



チタノズル(DAT51)

事業概要と躍進の契機

大量生産から多品種少量生産にシフト、開発者のイメージをカタチに

大正6年に仏具加工業として創業し、時代とともに加工品の形を変えてきた。かつては大手家電メーカーの大量生産部品を製造していたが、多品種少量生産(試作品開発)にシフト。他社がやりたくない仕事に取り組み、長年にわたって切削加工のノウハウを蓄積し、加工困難な超精密切削微細加工を実現。様々なジャンルの開発者のイメージを「カタチ」にすることに努めてきた。

会社の強み・主力商品など

新製品・新技術を支えるコア部品を提供

メディカル、エレクトロニクス、光及びエネルギーなどの分野で、製品のコンパクト・高機能・高密度化傾向は強まっている。難加工材の微細加工は、様々な分野から求められる最新の加工技術である。1アイテムあたり1~5個の生産が40%を占めており、多品種少ロットの受注に対応し、新製品や新技術に使われるコアな部品を提供している。

今後の事業展開

新たな商品展開により、二九ブランドを海外へも展開

医療分野に加えて新たに釣具用リールの部品に採用され評価されるほか、スポーツ競技用品、ネックレスなどの装飾品、高圧力機器部品など予想だにしない分野からの引き合いも多数あり、幅広い応用展開に取り組んでいる。これまでは下請加工が中心であったが、今後はメーカーとして二九ブランドの製品を提供し、海外展開も視野に入れる。

●企業プロフィール

〒601-8454 京都府京都市南区唐橋経田町33-3
代表取締役社長 二九良三
創業:1917年(大正6年) 設立:1953年(昭和28年)
従業員数:97名
資本金:3,000万円

企業メッセージ

ものづくりの基本は、Man(人)、Material(素材)、Machine(機械)、Method(方法)の4Mに集約される。この4つの柱に新しい技(Skill)が組み合わされた時にはじめて“二九の技術”が確立されると確信しています(4M+S=29)。

代表取締役社長 二九良三

